

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、乳腺内分泌外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 甲状腺乳頭癌における術前CTの有用性について

[研究対象者]

2009年1月～2017年8月までの間に、乳腺内分泌外科または内分泌外科にて甲状腺乳頭癌と診断され、手術の前に甲状腺エコーと頸部および胸部CTを行い、乳腺内分泌外科または内分泌外科で手術を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：性別、年齢、術式、エコー所見、CT所見、CT撮影条件（造影の有無、スライス幅）、術前サイログロブリン値、術前抗サイログロブリン抗体値、病理所見、術後ヨウ素内用療法、再発の有無、再発確認日、術後経過観察（CT所見があれば）、転帰、最終確認日

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無）

甲状腺乳頭癌の手術の前にCTを撮影することの有用性について解明することを目的としています。

[利用期間] 倫理委員会承認後より2023年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 乳腺内分泌外科 教授 氏名 岡本 高宏

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 乳腺内分泌外科 准講師 氏名 尾身 葉子

電話：03-3353-8111（内線37211）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7617 Eメール：eguro.yoko@tamu.ac.jp